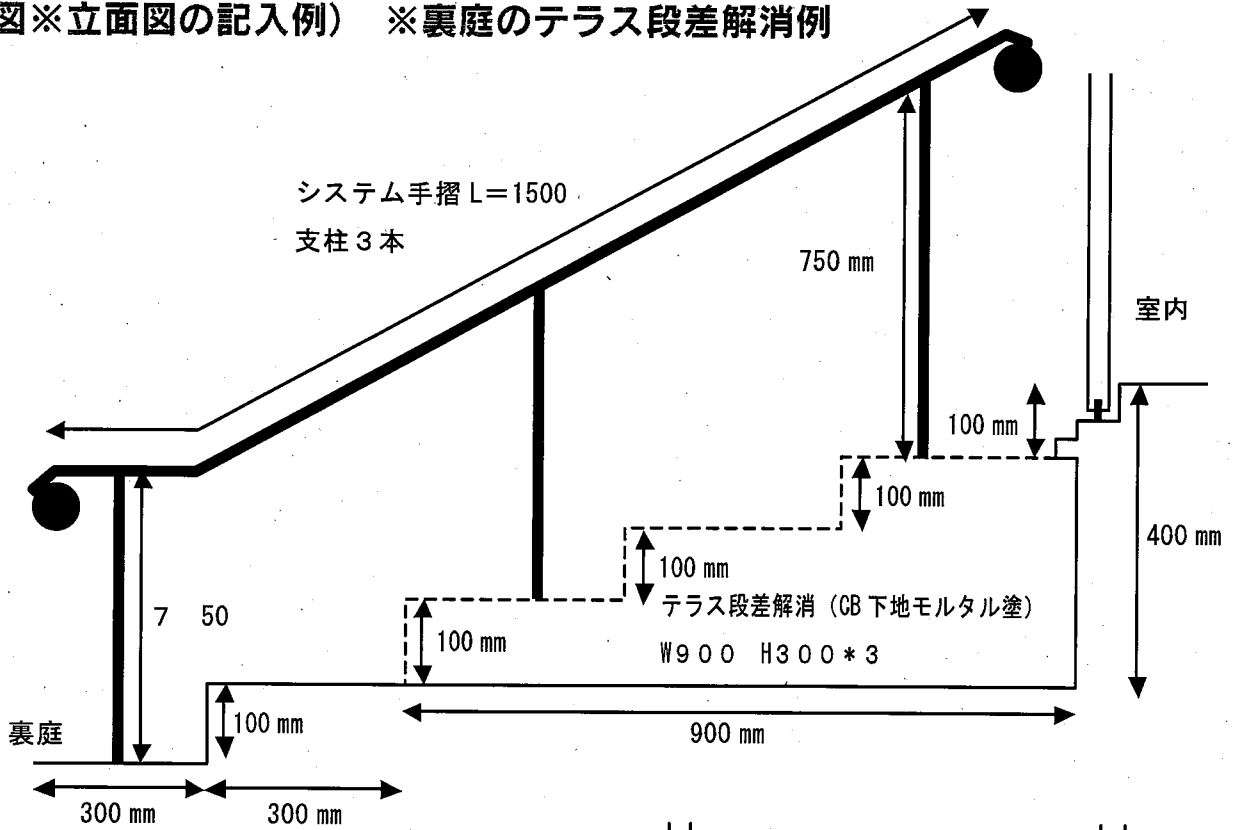
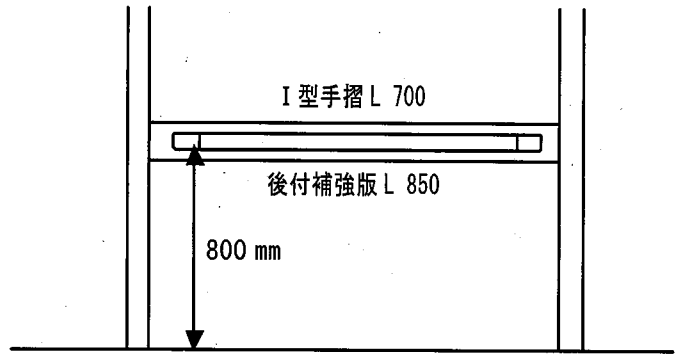


(展開図※立面図の記入例) ※裏庭のテラス段差解消例



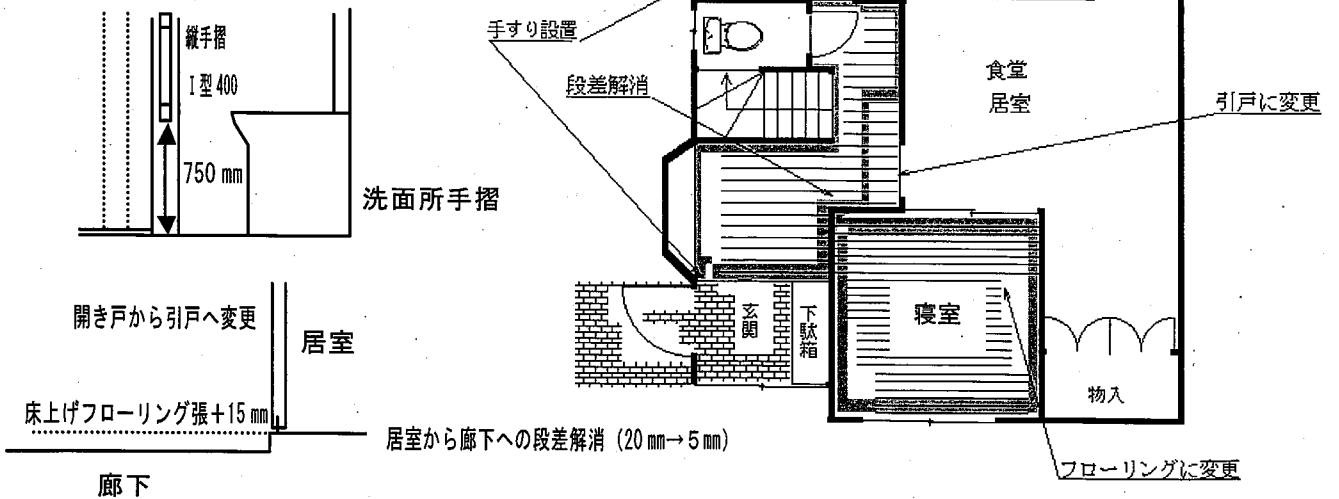
(廊下の手摺設置例)

※補強版上に手摺を取付ける場合は、図面に補強版の寸法・形状を記入してください。



(居宅内に広範囲に施工する例)※施工後図面

○屋内の広範囲に渡り改修工事を行う場合や、屋内の動線上に手摺設置など多数の工事が必要な場合、居宅の平面図に改修箇所を記入し、それぞれの箇所ごとに、展開図（立面図）を図示してください。



住宅改修箇所見取図

介護保険住宅改修の図面の提出について

○住宅改修費支給申請に使う平面図は、新築や増築のように「新たに設計する」わけではありません。

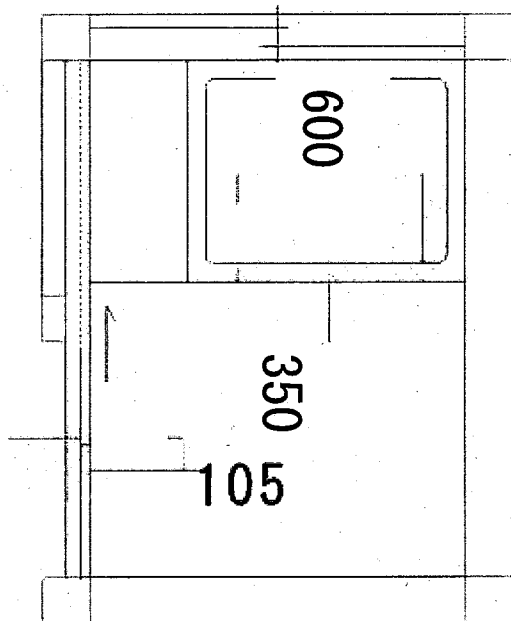
既に使用されている住宅を実測して作図し、「実測による平面図」を提出することとなります。

また、平面図とともに、手摺等の取付位置やスロープの形状などを記載した展開図（立面図）もなるべく併せて提出してください。なお、図面には手摺や建具の寸法などを記入してください。

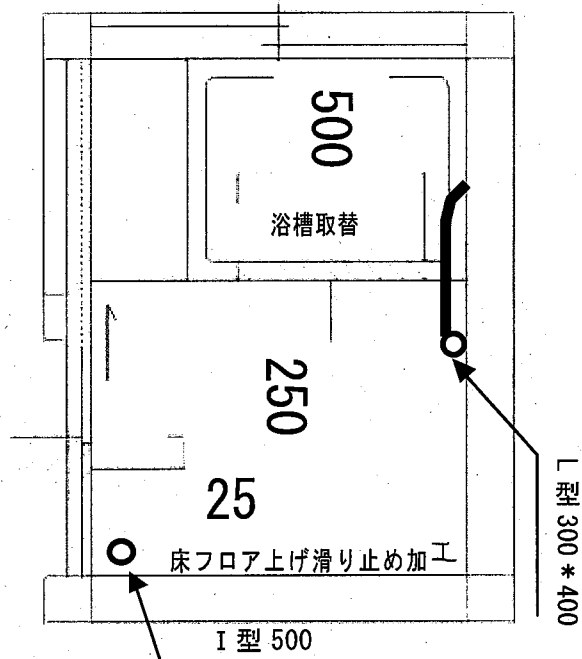
（※基本的に図面は改修前、後の状態が確認できるように作成願います。）

（平面図の記入例）

浴室（改修前）



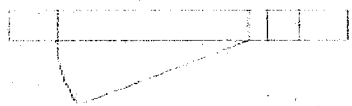
浴室（改修後）



※ 取り付ける手摺の形状や寸法を記入してください。

※ 段差解消のレベルの数値を記入してください。

扉の記入例



※引戸等へ扉を取替る場合は改修後の形状を記入してください。

トイレ（改修後）

910

